

いっしんれんたっ 一心練達

普代村立普代中学校

学校通信 No.2018-13

平成 30 年 11 月 05 日発行

Tel:35-2551 Fax:35-2557 心の教室:35-2126



学校教育目標『生きる力を有し、ふるさと普代の復興・発展に寄与しようとする生徒の育成』

※ 生きる力(確かな学力・豊かな心・健やかな身体などの調和のとれた発達によって培われた力)

『文武両道』:普代中生・充実の秋!!

◇ 村・税の作文表彰式!5人の生徒が表彰

11月3日(土)自然休養村管理センターにおいて、平成30年度の「税についての作文」表彰式が行われました。3年生の5名が入賞・表彰されました。

表彰式では、柗屋村長さんから直接表彰を受けた後、最優秀賞の K・R さんが入賞者を代表して作品の朗読をしました。

賞	入選者	題名
最優秀賞	3 年 K・R さん	「8 パーセントが救う未来」
優秀賞	3 年 M・Y さん	「私が思う税のこと」
特別賞	3 年 N・A さん	「私達の使命」
特別賞	3 年 K・H さん	「税のありがたさ」
入 選	3 年 M・S さん	「税の意識が変わった日」



◇ 村・交通安全ポスター!最優秀賞受賞

同じく3日(土)に第37回普代村交通安全村民大会が開催されました。その中で「交通安全ポスターコンクール」の表彰も行われました。本校からは1人の作品が応募され、最優秀賞を受賞しました。

賞	入選者	備 考
最優秀賞	3 年 S・A さん	県ポスターコンクールへ出品



◇ 「県新人大会・陸上競技」に7名の選手出場!!

県新人陸上へ7名の選手が参加。男子はリレー競技へも出場しました。

いずれも決勝進出は果たせませんでしたが、来年へ向け各自の課題を確認できた大会となりました。



「中野流鶺鴒七頭舞」が活動の場を広げています!!

◇ 矢巾町・久慈市と活動の場の拡大と生徒の熱演

残念ながら今年の「海フェスタ」は台風のために中止となりましたが、今年は新たに矢巾町の秋祭り(10/20)や久慈市でのイベント(10/28)で発表の機会をいただきました。



矢巾町では天候にも恵まれたくさんの来客者の前で演じることができました。大勢の観客も生徒の真剣な舞に感心しきり。生徒たちの顔にも充実感があふれる笑顔が見られました。

また、久慈高校長内校を会場に行われた「若者+フェスティバル in 久慈」には普代村から「荒磯太鼓」と共に屋外ステージでの発表を行いました。演舞後には司会の「ふじポン」さんから同好会会長・T・S さんがインタビューを受け、七頭舞の役について説明してくれました。



2 年生『盛岡市内宿泊販売体験』!!

◇ 2 日間全力で普代をアピールしました

10 月 31 日(水)・11 月 1 日(木)の 2 日間、今年も盛岡市内 3 か所(ななっく・クロステラス・イオン盛岡南)にご協力をいただき、普代村の特産品の販売体験を行いました。

2 年生では宿泊研修・体験学習を通して、『「楽しい」の意味や意義を考え、共に行動することで、自分、そして集団が変わるきっかけ』としたいと考え、行動してくれました。

学校のホームページを見たという方から、「販売時間」の問い合わせもいただきました。普代村に関心を寄せて下さっている方がいることに感謝の気持ちでいっぱいです。生徒達も 2 日間精一杯「普代村」をアピールしてくれました。



【テレビ岩手を訪問】

「はまゆりマラソン」新コース:全校で4.2195kmに挑戦!

◇ 「夢の教室」の秋本真吾さんも参加してくれました

10 月 27 日(土)、早朝から天候が心配される中で開催された「第 25 回北緯 40 度はまゆりマラソン大会」。今年から役場発着のコースに変更されました。

普代中生は毎日全校で朝トレーニングに励んでいます。その成果を今年も「4.2195km」で発揮してくれました。先頭でゴールした選手も立派でしたが、最後まで自分と闘い走りきった多くの生徒の姿勢こそ、普代中生として立派な姿だと感じます。ゲストランナーの秋本さんも負けずと中学生と一緒に走ってくれました。



H30 年度『夢の教室』を開催!!

◇ 秋本真吾さん(元陸上400mH 選手)を迎えました

10 月 26 日(金)、2 年生を対象に「夢教室」が開かれました。今年のゲストは福島県出身の元陸上400mH 選手の秋本真吾さんです。

お話の中で、「夢と目標の違い」や「具体的な目標として数値を出すことで明確化すること。また「環境や人のせいにならない」ことの大切さを熱弁して下さいました。



秋深し:中学校卒業後の進路についても学習しよう!

◇ 『公立高校入試』制度について学習を深めよう!!

いよいよ 11 月。3 年生にとって入試は間近な問題ですが、1・2 年生にとっても中学校の 3 年間はとても短い期間です。是非、今から自分の夢や進路について考えていってほしいと思います。

☆平成 28 年度入試から行われている現入試方法。

- ・ 推薦入試の生徒も学力検査を受ける。
- ・ 調査書の評価換算点に 1 年生の評価が加わる。
- ・ 再募集を二次募集と改め、欠員が 10%以上の高校は必ず二次募集を行う。

☆一般入試は下記のように配点されています。

学力検査(5教科各100点満点)	500点	合計 1000点 で判定
調査書(9教科1・2・3年の評定)	440点	
面接 小論文又は作文、適性検査(実施校は限られる)	60点	

※特定の教科(数・英)の点数が 2 倍に換算される「傾斜配点」を採用している学科もあります。

☆調査書の 440 点は、各学年の評価を下の表のように換算されます。

	国	社	数	理	英	音	美	体	道徳	小計	合計
1 年	10	10	10	10	10	15	15	15	15	110	660 点
2 年	20	20	20	20	20	30	30	30	30	220	440 点
3 年	30	30	30	30	30	45	45	45	45	330	に圧縮

※5 教科は学力検査もあるので、調査書では技能教科の点数が多くなるようになっています。

☆来年度入試(現 3 年生)からインフルエンザ等を取り患の人を対象に「追検査」日が設けられます。

◇ 「久慈地域」の高校再編について(予定)

少子化から平成 31 年度の募集定員は久慈・大野高校普通科がそれぞれ 1 学級減となります。

平成 32 年度に「久慈東高校」と「久慈工業高校」の統合が予定されていましたが、地域の取り組み状況から統合時期の延期が発表されています。